

氏名	O・A
専修	農学国際専攻
学年	修士2年生
渡航先	カンボジア王国
期間	2022/5/21～2022/11/7
内容	<p>雨季のカンボジアに滞在し、イネ直播栽培下での除草剤管理について調査を行った。強力な除草剤の導入や発芽前・発芽後除草剤の組み合わせにより、効果的に雑草を抑制し、安定したイネの生育および収量が実現していた。一方、そのような雑草管理戦略を採る水田では出現する雑草の多様性が乏しく、集約化に伴い農地の生物多様性が急速に低下しつつあることが示唆された。</p> <p>私は熱帯モンスーンアジアにおける水田生態系に関心を抱き渡航した。しかし、カンボジアでの経験を通して、現地での喫緊の課題は食糧問題や貧困問題に直結する、収量の向上と安定化であると身に染みて感じた。高収量や生物多様性保全の片方のみを追求するのではなく、収量と生態系の両者に着眼した持続的な水田稲作が今後求められると思う。</p> <p>最後に、今回の調査は国際稲研究所 (IRRI) と連携し実施した。IRRI スタッフとの交流や聞き取り調査に同行したことで、現場での国際研究機関の在り方や農家との関わり方についても学ぶことができた。この経験を今後の研究活動に活かしていきたい。</p>

